

▲ 注意事項

本製品の鏡はガラス製です。落下などの衝撃により割れる恐れがあるため、取り扱いには十分注意してください。

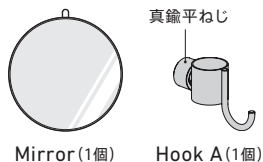
取り付け前にチェック

- この製品はDRAW A LINEのTension Rod（縦取付タイプ）専用です。横突っ張りやMove Rodには使用できません。
- この製品は屋内専用です。他の用途には使用しないでください。
- 小さい子供、及び監督を必要とする方の手の届かない場所に取り付けてください。
- 分解や改造は危険ですのでしないでください。
- 脱衣所などの湿度が高い場所でのご使用はお控えください。製品がさびる恐れがあります。
- 転倒防止の為、Tension Rodの天井側のEVAパッドをホッチキス又はねじで固定することを推奨しています。固定方法については、本取扱説明書のP.3～P.4をご確認ください。

使用時の注意事項

- 本製品を引っ張ったり、服が引っ掛かったりすると、Tension Rodが外れて床を傷つけたり、転倒してけがをする恐れがあります。
- 真鍮平ねじは確実に締め込み、本製品を使用する前にズリ落ちたりしないか必ず確認してください。
- Mirrorを吊るしているHook Aには、Mirror以外のものは吊るさないでください。Mirrorが落下する原因になります。
- 万が一Mirrorが割れてしまった場合は、直接破片を手で触ったりせず、ほうき等を使用し安全に片付けを行ってください。
- 日本国外に持ち出された製品は補償の対象外になります。

製品一覧



Tension Rodの耐荷重は、
本製品を1kgとして計算してください。

お手入れの方法

- Mirrorをお手入れする際は、必ずHook Aから外しテーブルの上などの安定した場所で行ってください。吊り下げたままの作業はMirrorが落下する恐れがあるためおやめください。●Mirrorを掃除する際は、柔らかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくい場合は、市販のガラスクリーナーをご使用ください。
- スチール部分についた汚れは、柔らかい布を固く絞って水拭きをし、その後から拭きをしてください。
- 水や油が付着した場合は直ちにふき取ってください。

商品の外観について

●真鍮部分は、メッキをしない地色そのままです。使いこむにつれ変色します。●スチールの塗装は、独特な質感が出るようマット塗装をしております。硬いものの先端などに当たると傷がつきます。●固定時はパイプにねじを押し付けますので、パイプに傷がつきます。暮らしとともに素材の経年変化をお楽しみください。

お問い合わせ

HEIAN SHINDO 平安伸銅工業株式会社
TEL 06-6228-8986
9:30-17:00(土・日・祝日除く)
www.heianshindo.co.jp

材質表示	
●本体	鉄/エポキシ樹脂粉末塗装
●鏡	ガラス
●ねじ	真鍮/鉄/ABS樹脂

DESIGNED IN JAPAN 160922V
MADE IN CHINA



DRAW A LINE

D-MIR-BK / D-MIR-WH

Mirror

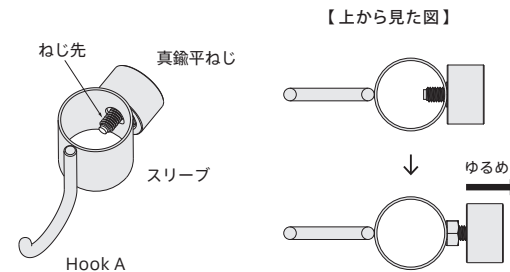
取扱説明書

HEIAN SHINDO

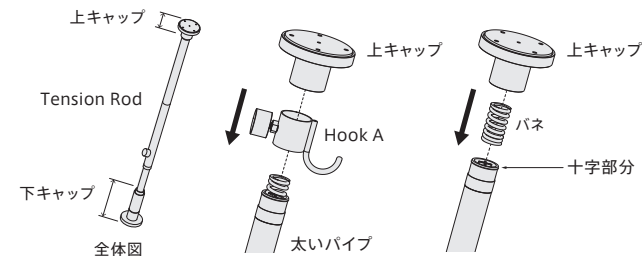
取り付け方法

● Hook AをTension Rodに取り付ける方法

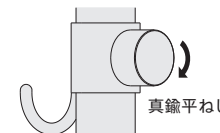
- 1 差し込む際にパイプに傷が付かないよう、スリーブの内側をのぞき、ねじ先が見えなくなるまで真鍮平ねじをゆるめます。



- 2 取り付け前に太い方のパイプ側についている上キャップを一旦はずし、Hook Aを通して上キャップをはめてください。
※バネがはずれた場合は、パイプ内側の十字部分にバネを取り付け、上キャップをはめてください。



- 3 Tension RodにHook Aを取り付けた後、Mirrorを使用する位置・向きで真鍮平ねじを締め込み固定します。

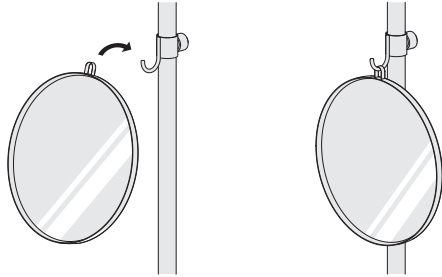


取り付け方法

● Mirrorを取り付ける方法

Hook AにMirrorを取り付けます。

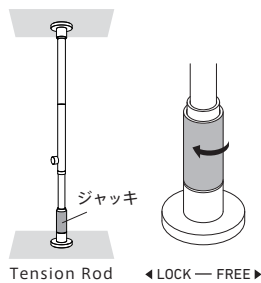
- Mirrorを取り付ける際は、両手で行ってください。
- 落下する恐れがあるため、Mirrorを取り付けている高さを変更する際は、必ずHook AからMirrorを外してください。



！ 設置後の定期点検について

必須

Tension Rodを取り付けて2～3日後に圧着状態を確認してください。圧着力が弱い場合は、ジャッキを矢印方向の回して圧着力を増してください。また、使用しているうちにジャッキ等のゆるみが発生し、ぐらつきが大きくなる場合がありますので、必ず定期的に点検(1ヶ月に2回程度)、締め直しを行ってください。

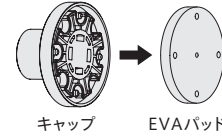


⚠ 注意事項

本製品を使用する場合は、転倒防止のため天井側のEVAパッドをホッチキス又はねじで固定することを推奨しています。ただし、取り付け跡が残りますので支障のない場所で使用してください。

● Tension Rodのパッドを天井に固定する方法

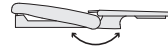
- 1 天井側のキャップからEVAパッドを外し、キャップをもとに戻します。
※Tension Rodは大丸キャップを使用してください。



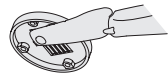
- 2 Tension Rodを設置する位置を決め、取り外したEVAパッドを天井にホッチキス又はねじで固定します。
※テーブルや椅子の上に乗って作業すると転倒しけがをする恐れがあります。必ず十分な強度、高さのある脚立などを使用してください。

<石膏ボードに取り付ける場合>

本体が180°以上開くタイプのホッチキスをご用意ください。(180°開放しないタイプやコンパクトタイプのホッチキスは使用不可) ※付属の針が不足した場合は市販の10号サイズの針が使用できます。(ステンレス製推奨)



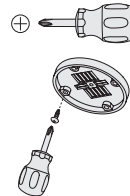
ホッチキス本体を180°開き、EVAパッドをしっかりと天井に押さえながら上下の全ての凹部分に1本ずつホッチキスの針を打ち込みます。垂直に刺さるようにホッチキスを寝かせて、根元までしっかりと打ち込んでください。



<ベニヤ板に固定する場合>

プラスドライバー(2番サイズ)をご用意ください。

EVAパッドを天井に押さえつけながら、付属のねじを使って固定します。※強く締めすぎると天井の穴が大きくなり空回りします。ねじの頭部分が浮かない程度まで締めてください。



- 3 Tension Rodの取扱説明書に従って取り付けます。天井に固定したEVAパッドに天井側のキャップを回転させながらしっかりとめ込んで取り付けてください。
二人で作業すると取り付け易くなります。

